

編集：ごみへらし隊
発行：葉山町環境課



現代の貝塚。

葉山のごみを埋めてもらっている処分場

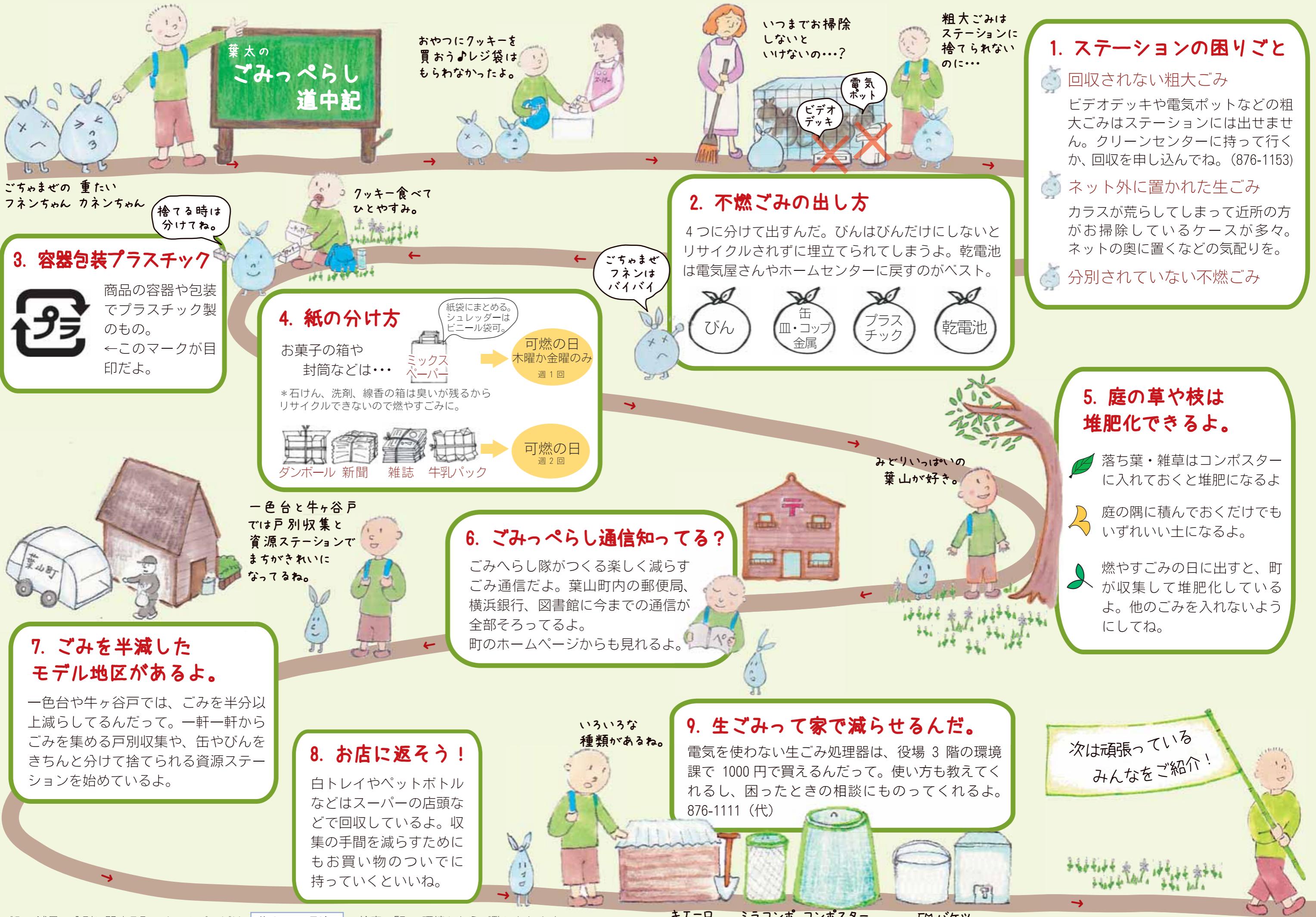
縄文時代の人たちが埋めていた「ごみ」は貝殻。「貝塚」として今も残っていますね。現代のわたしたちが処分場に埋めている「ごみ」は、「**分別されていないガラスびん**」「電球」「**分別されていないプラスチック**」「食器」そして**「ごみを燃やしたあとのがれ**」です。こうした大量のごみを埋めないと私たちの生活は成り立たなくなっています。どうすればごみを減らせるのでしょうか？

葉太君といっしょに、「ごみっぺらしの旅」へ、いざ～！

ごみっぺらし
道中記へ！

葉太：葉山に生れて10年。
好奇心いっぱいの小学生。





葉山発 あたらしい暮らしのかたち

おうちでできる
生ごみ処理。

燃やさごみの
59.3% は生ごみ。
おうちで処理する人が増えています。



ベランダ de キエーロ
山本さん

1トンのごみを燃やすには
75リットル の石油がいるよ。

これですっきり!
分別の工夫。

ごみ箱にちょっとこだわると
分別をすっきりできます。
自分のスタイルに合わせて
作った伊藤さん（左）と、
キッチンスペースに合った
縦型のゴミ箱を購入した
松本さん（右）



バクテリア de キエーロ 塩崎さん



コンポスター 佐藤さん



ミラコンポ
環境課の竹下です。



ベランダ de キエーロ 根岸さん



バケツ 宮川さん



伊藤さん



松本さん